

# 1 宮古市教育委員会の事務に関する点検・評価について

## (1) 趣旨

本報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、令和5年度（2023年度）に宮古市教育委員会が取り組んだ事務の管理及び執行状況について、点検及び評価を行い、課題や取組みの方向性を明らかにするものです。

点検及び評価については、その結果を市議会に提出するとともに、市民に公表し、効果的で開かれた教育行政の推進を図ります。

## (2) 点検・評価の対象

宮古市総合計画（前期基本計画）では、教育に関する基本施策として「郷土を誇り次代につなぐひとづくり」を掲げており、これを推進するため施策の体系を「学校教育の充実」、「生涯学習の推進」、「スポーツ・レクリエーションの振興」、「文化の振興」としています。

また、「郷土を誇り次代につなぐひとづくり」を推進するための教育行政における具体的施策を示した「宮古市教育振興基本計画（2020-2024）」においても同様の施策の体系としています。

本報告書では、教育委員会の活動状況及び「宮古市教育振興基本計画（2020-2024）」に基づき実施した主な事務事業の執行状況を点検及び評価の対象としています。

## (3) 点検・評価の方法

令和5年度（2023年度）の主要な事務事業の点検及び評価を教育委員会事務局内で行ったうえで、教育に関し学識経験を有する4人の方から外部の視点によるご意見を伺いました。

氏名	所属名・役職名
北田 正	宮古地区退職校長会事務局次長
大志田 憲	宮古市社会教育委員
坂下 幸子	宮古市スポーツ推進委員協議会会長
小野寺 文雄	宮古市社会教育委員

## 参考 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者

の知見の活用を図るものとする。

#### (4) 点検・評価の構成

##### ア 施策

宮古市教育振興基本計画（2020-2024）における「1 学校教育の充実」、「2 生涯学習の推進」、「3 スポーツ・レクリエーションの振興」、「4 文化の振興」の4つの施策です。

##### イ 基本事業

宮古市教育振興基本計画（2020-2024）における22の基本事業で、詳細は次のページに記載しています。

##### ウ 施策・基本事業の方向

施策・基本事業の基本方向を記載しています。

##### エ 事務事業費

事業全体の決算見込額を円単位で記載しています。

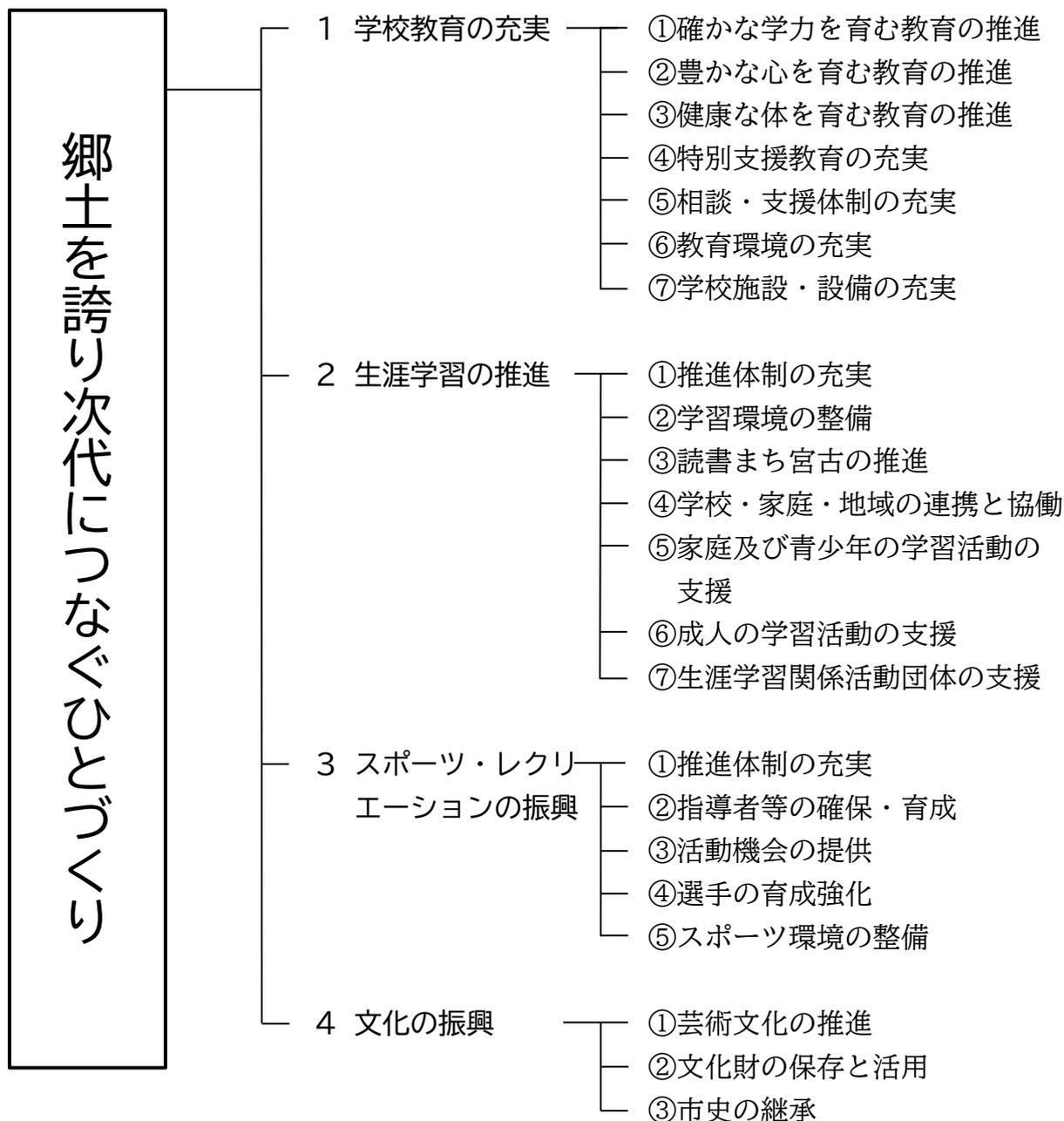
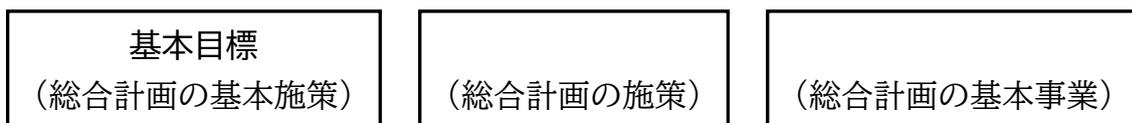
##### オ 活動実績・成果

主な活動実績を記載しています。

##### カ 施策の総括

施策の事業ごとに評価の総括を記載しています。

(5) 宮古市教育振興基本計画（2020-2024）・施策の体系



## 2 教育委員会の活動状況について

### (1) 教育委員会について

教育委員会は、創造的で人間性豊かな人材を育成するため、生涯学習、学校その他の教育機関の設置・管理、学校教育、社会教育、スポーツ、文化等の教育行政を一体的に推進する、市長からは独立した合議制の執行機関です。

### (2) 教育委員会の組織

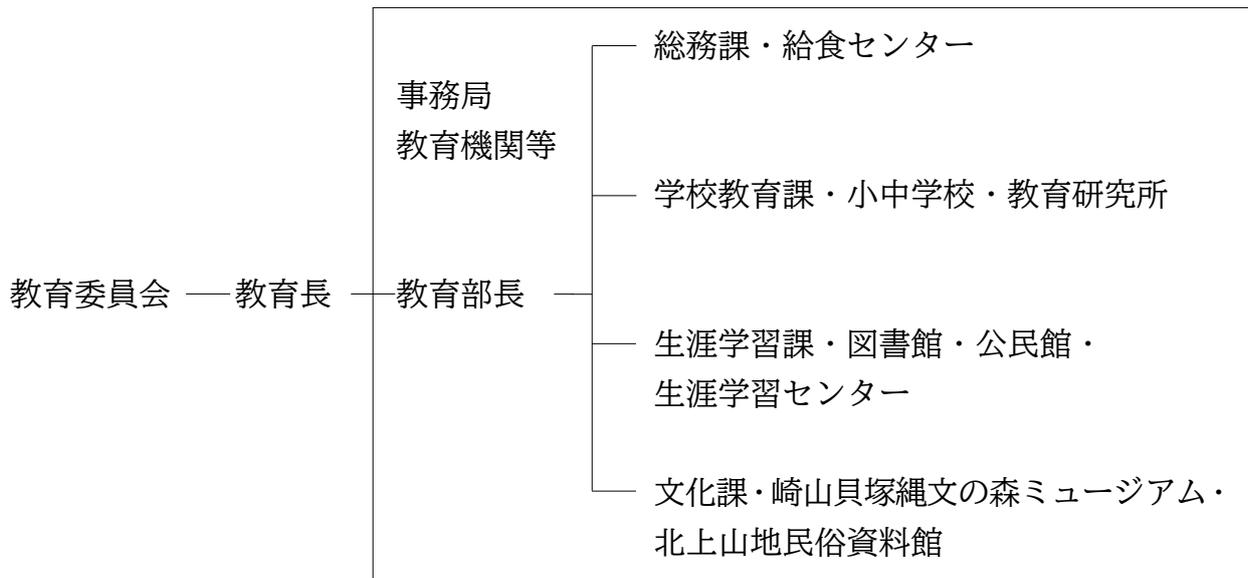
宮古市教育委員会は、教育長と4人の教育委員で組織されています。

教育長及び教育委員は、人格が高潔で、教育、学術、文化等に関して識見を有する者を市長が市議会の同意を得て任命します。

教育長の任期は3年、教育委員の任期は4年で、再任されることもあります。

教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表します。

また、教育委員会の権限に属する全ての事務をつかさどり、統括し、所属の職員を指揮監督します。



### (3) 教育委員会委員の構成（令和5年度）

職名・氏名	委員としての任期	教育長任期 (教育長職務代理者任期)
教育長 伊藤 晃二	—	令和2年8月30日から 令和5年8月29日まで 令和5年8月30日から 令和8年8月29日まで
教育長職務代理者 荒谷 榮子	令和3年8月30日から 令和7年8月29日まで	令和3年8月30日から 次の職務代理者が指名されるまで
委員 橋本 美紀	令和元年8月30日から 令和5年8月29日まで	—
委員 平井 亮吉	令和2年8月30日から 令和6年8月29日まで	—
委員 杉本 裕樹	令和4年8月30日から 令和8年8月29日まで	—
委員 大村 光代	令和5年8月30日から 令和9年8月29日まで	—

### (4) 総合教育会議の開催状況及び審議内容

総合教育会議は、市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、平成27年度から設置しています。

期 日	会 場	議 題
令和6年1月26日(金)	市民交流センター2階 多目的ホール	・小中学校の連携による教育活動の一層の 充実について ・学校施設移転改築について

### (5) 教育委員会会議の開催状況及び審議内容

教育委員会会議は、原則として毎月1回定例会を開催し、その他必要の都度臨時会を開催しています（令和5年度は、定例会12回、臨時会3回の計15回開催）。

#### 【4月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
4月24日	市役所4階 特別会議室	議案第1号	令和5年度宮古市一般会計補正予算（第2号）に関する臨時専決処理に関し承認を求めることについて	承認
		議案第2号	宮古市学校給食の実施に関する規則の一部を改正する規則	原案可決
		議案第3号	宮古市教育支援委員会の委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第4号	宮古市社会教育委員の解任の臨時専決処理に関し承認を求めることについて	承認
		議案第5号	宮古市社会教育委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決

		議案第6号	宮古市スポーツ推進審議会の委員の解任の臨時専決処理に関し承認を求めることについて	承認
		議案第7号	宮古市スポーツ推進審議会の委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第8号	宮古市北上山地民俗資料館運営委員会の委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第9号	宮古市スポーツ推進委員の任命の臨時専決処理に関し承認を求めることについて	承認
		報告第1号	令和4年度第2回宮古市社会教育委員会議の会議結果について	—
		報告第2号	令和4年度第2回宮古市立図書館協議会の会議結果について	—
		報告第3号	令和4年度第1回宮古市スポーツ推進審議会の会議結果について	—
		報告第4号	宮古市文化財保存活用地域計画策定協議会の委員の委嘱について	—

### 【5月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
5月23日	市役所4階特別会議室	議案第10号	令和5年度宮古市一般会計補正予算（第3号）に関する臨時専決処理に関し承認を求めることについて	承認
		議案第11号	宮古市学校運営協議会の委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第12号	宮古市部活動地域移行検討委員会要綱	原案可決
		報告第5号	宮古市奨学生選考委員会の委員の任命について	—

### 【6月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
6月21日	市役所4階特別会議室	議案第13号	令和5年度宮古市一般会計補正予算（第4号）に関する臨時専決処理に関し承認を求めることについて	承認
		議案第14号	教育財産の用途廃止に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第15号	宮古市立学校教員住宅規則の一部を改正する規則	原案可決
		議案第16号	宮古市学校運営協議会の委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		報告第6号	宮古市議会定例会令和5年6月定例会議一般質問に係る答弁について	—
		報告第7号	第6回宮古市文化財保存活用地域計画策定協議会の会議結果について	—

【7月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
7月24日	市役所4階 特別会議室	議案第17号	宮古市就学援助事業実施要綱の一部を改正する告示	原案可決

【8月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
8月23日	市役所4階 特別会議室	議案第18号	宮古市学校運営協議会の委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第19号	令和6年度使用教科用図書の採択に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第20号	宮古市文化財保護審議会の委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第21号	宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム運営協議会の委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		報告第8号	宮古市文化財保存活用地域計画策定協議会の委員の委嘱について	—
		報告第9号	令和5年度宮古市北上山地民俗資料館運営委員会の会議結果について	—

【9月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
9月27日	市役所4階 特別会議室	議案第22号	令和5年度宮古市一般会計補正予算（第8号）に関する臨時専決処理に関し承認を求めることについて	承認
		議案第23号	令和4年度宮古市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に係る点検及び評価の実施に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第24号	宮古市就学援助事業実施要綱の一部を改正する告示	原案可決
		議案第25号	宮古市社会教育委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第26号	宮古市スポーツ推進審議会委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第27号	宮古市スポーツ推進審議会委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第28号	宮古市立図書館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて	原案可決
		報告第10号	第7回宮古市文化財保存活用地域計画策定協議会の会議結果について	—
		報告第11号	宮古市部活動地域移行検討委員会の委員の委嘱について	—

### 【10月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
10月24日	市役所 4階 特別会議室	議案第29号	宮古市立学校の位置の変更に関し議決を 求めることについて	原案可決
		議案第30号	宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム運営 協議会の委員の任命に関し議決を求め ることについて	原案可決
		報告第12号	令和5年度第1回宮古市部活動地域移行 検討委員会の会議結果について	—
		報告第13号	令和5年度第1回宮古市文化財保護審議 会の会議結果について	—

### 【11月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
11月22日	市役所 4階 特別会議室	報告第14号	令和5年度第1回宮古市立図書館協 議会の会議結果について	—
		報告第15号	令和5年度宮古市崎山貝塚縄文の森 ミュージアム運営協議会の会議結果 について	—

### 【12月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
12月16日	市役所 4階 特別会議室	議案第31号	令和5年度宮古市一般会計補正予算 (第10号)に関する臨時専決処理に 関し承認を 求めることについて	承認
		議案第32号	宮古市共同学校事務室規則	原案可決
		議案第33号	宮古市教育委員会公印規程及び教育 長の権限に属する事務の委任等に関 する規程の一部を改正する訓令	原案可決
		議案第34号	宮古市立小中学校学校評議員取扱 要領の一部を改正する告示	原案可決
		議案第35号	令和5年度宮古市一般会計補正予算 (第11号)に関する臨時専決処理に 関し承認を 求めることについて	承認
		報告第16号	令和5年度第1回宮古市社会教育委員 会議の会議結果について	—

### 【1月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
1月26日	市役所 4階 特別会議室	報告第17号	宮古市議会定例会令和5年12月定 例会議一般質問に係る答弁について	—
		報告第18号	公の施設の指定管理者の指定に ついて	—

### 【2月臨時会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
2月5日	市役所4階 特別会議室	議案第36号	令和6年度宮古市教育行政方針に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第37号	令和6年度宮古市教育行政施策の方針と重点に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第38号	令和6年度宮古市一般会計予算（教育関連予算）に関し議決を求めることについて	原案可決

### 【2月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
2月26日	市役所4階 特別会議室	議案第39号	令和5年度宮古市一般会計補正予算（第14号）に関する臨時専決処理に関し承認を求めることについて	原案可決
		議案第40号	宮古市文化財保存活用地域計画（令和6年度～令和11年度）の策定に関し議決を求めることについて	原案可決
		報告第19号	令和5年度第2回宮古市文化財保護審議会の会議結果について	—
		報告第20号	第8回宮古市文化財保存活用地域計画策定協議会の会議結果について	

### 【3月臨時会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
3月4日	市役所4階 特別会議室	議案第41号	令和6年度宮古市立小・中学校長等の人事の内申に関し議決を求めることについて	原案可決

### 【3月臨時会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
3月8日	市役所4階 特別会議室	議案第42号	教育委員会事務局職員等の人事異動に関し議決を求めることについて	原案可決

### 【3月定例会】

期 日	会 場	議案／報告	件 名	審議結果
3月26日	市役所4階 特別会議室	議案第43号	令和6年度宮古市一般会計補正予算（第1号）に関する臨時専決処理に関し承認を求めることについて	原案可決
		議案第44号	宮古市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則	原案可決
		議案第45号	教育財産の用途廃止に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第46号	教育財産の用途廃止に関し議決を求めることについて	原案可決
		議案第47号	宮古市立学校教員住宅規則の一部を改正する規則	原案可決
		議案第48号	宮古市いじめ防止基本方針の改訂に関し議決を求めることについて	原案可決

	報告第21号	宮古市議会定例会令和6年3月定例会議一般質問に係る答弁について	—
	報告第22号	第1回宮古市公民館運営審議会の会議結果について	—
	報告第23号	令和5年度第2回宮古市部活動地域移行検討委員会の会議結果について	—

(6) 教育委員会に係る条例及び規則、訓令の制定並びに改正について

令和5年度における教育委員会に係る条例、規則、訓令の制定及び改正は、下記のとおりです。

【条例改正】

公布年月日	条例番号	件名
令和5年4月24日	宮古市条例第17号	宮古市学校給食の実施に関する条例の一部を改正する条例
令和5年12月22日	宮古市条例第28号	宮古市立学校条例の一部を改正する条例

【規則改正等】

公布年月日	規則番号	件名
令和5年4月26日	宮古市教育委員会規則第5号	宮古市学校給食の実施に関する規則の一部を改正する規則
令和5年6月23日	宮古市教育委員会規則第6号	宮古市立学校教員住宅規則の一部を改正する規則
令和5年12月26日	宮古市教育委員会規則第7号	宮古市共同学校事務室規則
令和6年3月27日	宮古市教育委員会規則第1号	宮古市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則
令和6年3月27日	宮古市教育委員会規則第2号	宮古市立学校教員住宅規則の一部を改正する規則

【訓令改正】

公布年月日	条例番号	件名
令和5年12月28日	宮古市教育委員会訓令第1号	宮古市教育委員会公印規程及び教育長の権限に属する事務の委任等に関する規程の一部を改正する訓令

### 3 施策別の主要事務の点検、評価

#### 1 学校教育の充実

- ①確かな学力を育む教育の推進
- ②豊かな心を育む教育の推進
- ③健康な体を育む教育の推進
- ④特別支援教育の充実
- ⑤相談・支援体制の充実
- ⑥教育環境の充実
- ⑦学校施設・設備の充実
- ※学校教育の充実の総括

#### 2 生涯学習の推進

- ①推進体制の充実
- ②学習環境の整備
- ③読書まち宮古の推進
- ④学校・家庭・地域の連携と協働
- ⑤家庭及び青少年の学習活動の支援
- ⑥成人の学習活動の支援
- ⑦生涯学習関係活動団体の支援
- ※生涯学習の推進の総括

#### 3 スポーツ・レクリエーションの振興

- ①推進体制の充実
- ②指導者等の確保・育成
- ③活動機会の提供
- ④選手の育成強化
- ⑤スポーツ環境の整備
- ※スポーツ・レクリエーションの振興の総括

#### 4 文化の振興

- ①芸術文化の推進
- ②文化財の保存と活用
- ③市史の継承
- ※文化の振興の総括

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	1	学校教育の充実	担当課名
基本事業	①	確かな学力を育む教育の推進	学校教育課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・学習の基盤をつくるため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進め、幼・小・中が連携しながら「確かな学力」を育む教育を推進します。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			23,845,344 円
活動実績・成果			
<b>[教育研究所運営事業]</b> ・学校との連携を進め、教育課程や教材、教育指導技術等の調査研究を行い、教職員の資質向上を図った。教育研究所研究発表会において、実践の成果を各校に広めることができた。			
<b>[学力向上事業]</b> ・教員の指導力向上と児童生徒の学力向上を図るため、小中学校において教育研究、学力検査、調査研究等を行った。また、指導力向上を図るための研修会等を実施した。 ・小学生の学力向上のため放課後学習支援員を3人配置して、市内全13校の小学校にて放課後の学習支援を行った。			
<b>[総合学習推進事業]</b> ・各学校の特色ある教育活動を通して、児童生徒が自ら考え行動する力の育成を図った。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	1	学校教育の充実	担当課名
基本事業	②	豊かな心を育む教育の推進	学校教育課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・ふるさと宮古に誇りを持ち、他人と協調し相手を思いやり、感謝する気持ち等「豊かな心」を育む教育を推進します。			
<b>事務事業費（令和5年度決算見込額）</b>			62,546,051 円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[国際理解推進事業]</b> ・小中学校にALTを5人派遣し、言語や文化に対する理解を深めるとともに、聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと等について、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育むことができた。			
<b>[キャリア教育事業]</b> ・水産課と連携し、「宮古の漁業見学・体験」を実施し、地元産業への理解を深めることができた。			
<b>[子ども読書活動支援事業]</b> ・学校図書館支援員を11人配置し、小中学校図書館の環境整備、学校が行う図書関連行事、読書に関する啓発活動等を行い、児童生徒の読書に対する意識を高めることができた。			
<b>[ニュートンスクール]</b> ・お茶の水女子大学露久保先生他6名を講師として、実験や体験活動を行った。宮古市内の小学生60名が参加し、自然科学分野に関する興味関心が向上した。			
<b>[復興教育事業]</b> ・「いわての復興教育」プログラムに基づき、「いきる」「かかわる」「そなえる」の3つの教育的価値を関連付けた活動をとおして、改めて自分の郷土のこを見つめ直した。			
<b>[交流事業]</b> 3,874,837 円 ・「宮古市・大仙市生徒交流事業」、「宮古市・室蘭市生徒交流事業」、「沖縄県多良間村交流事業」では、直接訪問等を行った。交流学习や体験活動を通して互いの郷土について相互理解を図ることができた。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	1	学校教育の充実	担当課名
基本事業	③	健康な体を育む教育の推進	学校教育課、教委総務課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・生涯を通じて活力ある生活を送る基礎となる「健康な体」を育む教育を推進します。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			552,808,189円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[宮古・JHSパワーアップ事業]</b> ・中学校の部活動において、スクールバスの運行及び会場使用料の支援により、複数校での活動を推進し、適正人数に満たない部活動の活性化及び合同練習による技術等の向上を図った。			
<b>[保健事業]</b> ・児童生徒の健康管理のため、定期健康診断を実施した。 ・教職員の健康管理のため、定期健康診断、ストレスチェック等を実施した。 ・市内全小中学校で、学校歯科医の指示書のもと、安全に配慮しながらフッ化物洗口事業を実施した。			
<b>[学校給食]</b> ・食材の地産地消に取り組み、安全・安心な学校給食を提供した。また、市内全小中学校の児童生徒を対象に食育指導を行った。 ・宮古市立小中学校の児童生徒の学校給食費の無償化を実施した。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	1	学校教育の充実	担当課名
基本事業	④	特別支援教育の充実	学校教育課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・特別な支援を必要とする子どもに対し、適切な支援体制の継続を図ります。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			100,866,156円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[幼児言語障害教育事業（ことばの教室）]</b> ・「幼児ことばの教室」において、言語に障害や遅れがある就学前の子どもと保護者を対象に、発音の仕方や発達への不安等について、指導及び相談を行った。			
<b>[特別支援教育事業]</b> ・特別な支援が必要な児童生徒が在籍している小中学校に特別支援教育支援員（13校：36人）、介助員（2校：2人）を配置し、学校生活における支援や指導を行った。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	1	学校教育の充実	担当課名
基本事業	⑤	相談・支援体制の充実	学校教育課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・いじめや不登校等の事案に対して、関係機関と連携して対応していきます。災害により影響を受けた子どもに対し、長期的な心のケアを継続して行います。			
<b>事務事業費（令和5年度決算見込額）</b>			26,610,701円
活動実績・成果			
<b>[教育相談事業]</b> ・教育研究所に教育相談員を1人配置し、児童生徒本人や保護者からの相談（電話2件、面接52件、訪問41件）を受けた。児童生徒の状況を細やかに把握することができ、相談事項については、学校訪問を行い指導の状況等を確認し、学校、サーモン教室及びその他関係機関と連携して取り組みを進めた。			
<b>[不登校児童生徒支援事業（サーモン教室）]</b> ・教育研究所内に「サーモン教室」を設置し、教育指導員3人を配置した。通級児童生徒に相談指導を行った。指導主事、学校との連携を図り、児童生徒の現状把握や「サーモン教室」の利用について、一人ひとりに応じた指導を行い、学校復帰や高校進学につなげることができた。			
<b>[学校支援推進事業]</b> ・学校支援員を配置し、学校の事情に応じた学習支援や生徒への対応がきめ細やかに行われ、学校生活の安定や基礎学力の向上に効果があった。 ・部活動指導員を配置し、教職員の勤務負担軽減及び多忙化解消に向けて取り組むことができた。			
<b>[魅力ある学校づくり調査研究事業]</b> ・不登校児童生徒に対する効果的な支援を行うため、市内全校で取組を行った。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	1	学校教育の充実	担当課名
基本事業	⑥	教育環境の充実	学校教育課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・複雑化、多様化する学校現場の課題解決に向け、保護者や地域が参画するコミュニティ・スクールを支援します。経済的な理由や地理的条件により就学が困難な子どもに対して援助や支援を行います。望ましい学校規模という視点で小中学校を適正に配置し、通学路の安全確保も含め子どもの教育環境の充実に努めます。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			351,911,721 円
活動実績・成果			
<b>[育英事業]</b> ・経済的な理由で就学困難な者に対して奨学資金の貸付けを行った。			
<b>[就学援助事業]</b> ・経済的に就学困難な児童生徒の保護者に対して、国の援助に関する法律に基づき必要な援助を行った。また、新型コロナウイルス感染症の感染者となり、出席停止措置を受けた児童生徒の保護者に対して学習支援費等の援助を行った。			
<b>[就学事務事業]</b> ・令和6年度の小学校入学予定者 257 人に対し、健康診断及び知能検査を実施した。			
<b>[特別支援教育就学奨励事業]</b> ・特別支援学級の児童生徒の保護者に対して、その負担能力に応じて必要な経費(学用品費、修学旅行費)の補助を行った。			
<b>[コミュニティ・スクール]</b> ・市内全 11 中学校区において学校運営協議会を設置した。学校区ごとに年2～3回の協議会を開催し、方針の確認や地域の課題について熟議する場を設けることができた。			
<b>[教育助成事業]</b> ・小中学校の文化・体育活動及び教育関係団体の小規模・複式学校教育研究会に対して補助を行った。 ・交通機関利用以外の遠距離通学の児童生徒を持つ家庭に対し、1世帯あたり3万円の助成を行った。			
<b>[児童生徒通学委託事業]</b> ・遠距離通学者（通学距離片道4 km以上の小学生、片道6 km以上の中学生）の利便を図るため、スクールバス、タクシーによる登下校の送迎を実施し、小学生 201 人、中学生 81 人が利用した。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	1	学校教育の充実	担当課名
基本事業	⑦	学校施設・設備の充実	学校教育課、教委総務課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・子ども一人ひとりの情報活用能力を向上させるため、環境の整備や適切な情報の選択・活用と同時に、犯罪の未然防止に取り組みます。安全で適正な学習環境を確保するため、学校施設の改善を推進します。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			769,392,393円
活動実績・成果			
<b>[小中学校維持管理事業]</b> ・小中学校施設の維持管理を行うとともに、児童・生徒の教育環境の改善を図るため、山口小学校大規模改修工事、宮古小学校暖房設備改修工事、津軽石中学校屋上防水等改修工事等を行った。			
<b>[教材等整備事業]</b> ・小中学校の消耗品、備品、学校図書、理科教育備品等の教材を整備し、学校教育の充実を図った。			
<b>[教育用コンピュータ整備事業]</b> ・児童生徒の情報教育を推進するため、教育用コンピュータ等の整備を行った。 ・ICT機器の活用に伴い、ネットワーク環境の調査・改善を図った。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	1	学校教育の充実	担当課名
基本事業	－	－	学校教育課、教委総務課
<b>施策・基本事業の方向</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による影響への対策として、感染予防に係る衛生用品や備品を購入します。在宅での学びに対応するため、学校の情報通信ネットワーク環境の整備を行います。</li> <li>・教育委員会の活動内容を広く市民に周知するため、宮古市教育委員会だよりを発行します。</li> <li>・宮古市の子どもを対象にした「確かな学力」「豊かな心」「健康な体」を育むために実施する市内で活動する個人、団体等に対し、教育振興基金を活用した「生きる力を育む事業補助金」を交付します。</li> <li>・東日本大震災により保護者が死亡し、又は行方不明となった児童生徒に対し、東日本大震災教育支援金を支給します。</li> </ul>			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			28,720,871 円
活動実績・成果			
<b>[感染症流行下における学校教育活動体制整備事業（新型コロナ）]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校において感染症が発生した場合に、早急に感染拡大対策及び学校教育活動を継続する体制を整えるため、空気清浄機やサーキュレーター等の購入、網戸の設置を行った。</li> </ul>			
<b>[広報「宮古市教育委員会だより」の発行]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古市教育委員会だよりは、広報みやことともに年3回（7月、10月、3月）、市内全世帯に配布し、市ホームページでも発信した。</li> </ul>			
<b>[教育振興基金事業「生きる力を育む事業補助金」]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内で活動の拠点がある9団体に対し、教育振興基金を活用した事業費の補助を行った。</li> </ul>			
<b>[東日本大震災教育支援金事業（震災対応分）]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・震災で保護者を亡くした児童生徒（延べ16人）に対し、支援金及び定期金を支給した。</li> </ul>			

## 「学校教育の充実の総括」

### ① 確かな学力を育む教育の推進

- ・児童生徒の資質・能力を育むために、主体的・対話的で深い学びの充実と、「指導と評価の一体化」の実現に向けた授業改善をより一層推進していく必要があります。
- ・教職員の資質向上を図るため、教育課程、教材、教育指導技術等の調査研究を行ってまいります。今後は、ICT 機器の効果的な活用が各学校において実践されるよう、ICT 支援員を活用し支援を行っていく必要があります。
- ・教員の指導力向上と児童生徒の学力向上を図るため、小中学校において、教育研究、学力検査、調査研究等を行いました。引き続き児童生徒の実態を適切に捉え、教員が授業改善を図っていけるよう支援し、研修会等を開催してまいります。

### ② 豊かな心を育む教育の推進

- ・学校図書館支援員を活用し、学校が行う図書関連行事、読書に関する啓発活動等を行うとともに、学校図書館の環境整備を継続して行っていく必要があります。
- ・外国語指導助手を活用して、言語や異文化に対する理解を深めるとともに、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育みながら、自己肯定感を高める教育の充実を図ってまいります。

### ③ 健康な体を育む教育の推進

- ・児童生徒の体力や健康状態等を把握し、学校での教育活動や中学校の部活動の複数校での活動を推進し、適正人数に満たない部活動の活性化及び合同練習による技術等の向上を図ってまいります。
- ・児童生徒の保健管理を徹底するため、市内全小中学校において、安全に配慮しながら食生活の指導及び口腔衛生を実施してまいります。
- ・安全・安心な学校給食を提供できるよう共同調理場の施設・調理設備の適正な管理を行ってまいります。給食食材の地産地消に努め、児童生徒が地元食材への理解を深められるよう継続して食育指導を実施してまいります。

### ④ 特別支援教育の充実

- ・支援が必要な児童生徒が、個々の状況に合った支援を受けるため、学校に特別支援教育支援員及び介助員を配置しております。今後も児童生徒が充実した学校生活を送る支援体制を継続する必要があります。

## ⑤ 相談・支援体制の充実

- ・教育研究所を中心に教師、児童生徒及び保護者に対する相談活動を実施するとともにこども発達支援センターやスクールカウンセラー、医療、福祉等の専門機関と連携した細やかな対応を行ってまいります。
- ・学校支援員を配置し、一人ひとりに応じた指導を行うことで中学生の学校生活の安定を図ってまいります。また、部活動指導員を配置し、引き続き教員の勤務負担軽減と部活動指導の指導体制の充実を図ってまいります。
- ・教育相談員及び教育指導員を配置し、子どもの不登校や問題行動等に適切に対処し、家庭、地域及び関係機関との連携による教育相談体制の充実に努めてまいります。
- ・「宮古市いじめ防止基本方針」や各学校においての「いじめ防止基本方針」に従い、いじめ問題への対策のための組織的対応を促し、迅速かつ適切にいじめ問題等に対応してまいります。
- ・市内全小中学校で「魅力ある学校づくり」を展開し、子どもたちの「居場所づくりと絆づくり」に努めてまいります。

## ⑥ 教育環境の充実

- ・就学援助による経済的援助の推進を図ってまいります。
- ・運動部、文化部における児童生徒の活動の後押しをするため、大会出場への補助を行う必要があり、また保護者の経済的負担軽減を図ってまいります。
- ・スクールバス及び送迎タクシーの運行により、遠距離通学となる児童生徒及びその保護者の通学に対する負担や不安の軽減を図ってまいります。
- ・児童生徒を取り巻く環境が大きく変化する中、家庭の経済的理由等により左右されることのないよう、学びを支える教育環境の充実を図ってまいります。

## ⑦ 学校施設・設備の充実

- ・児童生徒がよりよい教育環境で学習ができるよう、小中学校の消耗品、備品、学校図書等を整備し、教材の充実を図ってまいります。
- ・GIGA スクール構想により整備した教育用コンピュータ(タブレット端末)等の ICT 機器を活用した授業改善等、学びの充実を図ってまいります。
- ・児童生徒の安心、安全のため、老朽化が著しい施設の改修及び設備等の更新を行いながら適切な維持管理を図ってまいります。

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	2	生涯学習の推進	担当課名
基本事業	①	推進体制の充実	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・関係機関・団体等との連携による「宮古市生涯学習推進本部」及び「宮古市生涯学習推進会議」を中心に、いつでも、どこでも、だれでも学習できる環境づくりを進めます。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			204,779円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[生涯学習推進体制整備事業]</b> ・市内で組織する生涯学習推進本部等により、生涯学習の推進を図った。 <b>[リーダーバンク事業]</b> ・市内の指導者、生涯学習関連施設、学習グループ等に関する情報等をまとめた「宮古市生涯学習まなびガイド」を作成し、情報提供を図った。 <b>[生涯学習情報提供事業]</b> ・生涯学習関連の催しを掲載する市民カレッジニュースを毎月596部発行した。 <b>[生涯学習相談体制整備事業]</b> ・市民の自主的な学習を支援するために、学習機会や学習の場に関する相談に応じて指導者との連絡調整等を行った。 <b>[生涯学習ボランティア育成・活動推進事業]</b> ・県主催の地域学校協働活動推進員地区別研修講座に参加し、地域学校協働活動推進員のスキルアップを図った。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	2	生涯学習の推進	担当課名
基本事業	②	学習環境の整備	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・社会教育関連施設を計画的に改修等するとともに、施設間のネットワークを充実させ、市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応する学習機会の充実を図ります。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			34,958,000円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[社会教育関連施設整備事業]</b> ・図書館の駐車場拡充のため、旧勤労青少年ホーム解体工事を行った。 ・図書館建物の安全確保のため、高圧電気設備更新工事を行った。 ・公民館等にWi-Fi環境を整備した。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	2	生涯学習の推進	担当課名
基本事業	③	読書まち宮古の推進	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・幅広い世代の市民が気軽に読書に親しむ「読書まち宮古」を推進します。あらゆる市民が本に親しむ拠点として、さらなる図書館サービスの充実を図ります。ブックスタート事業等の読み聞かせ活動の充実や、読書習慣の形成に向けた取り組み等、数多くの本との出会いを支援します。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			95,102,402円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[図書館運営事業]</b> ・資料収集方針及び資料選定基準に従い、図書館資料選定委員会の意見を聞きながら資料の整備を行った。書籍落下防止装置の設置（田老・新里・川井分室）等、快適で安全に図書館を利用できる環境整備を行った。			
<b>[子ども読書活動支援事業]</b> ・乳幼児の心と言葉を育む「ブックスタート事業」を実施し、乳幼児期から読書に親しむ環境の充実に努めた。 ・本の読み聞かせを行うおはなし会は、図書館本館のほか田老・新里分室で実施した。			
<b>[読書まち宮古推進事業]</b> ・おすすめ図書の紹介や子ども映画会、企画展等各種読書推進事業を実施し、本に親しむ機会を提供した。本に親しむ拠点としてあらゆる市民が利用しやすい図書館サービスを充実させた。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	2	生涯学習の推進	担当課名
基本事業	④	学校・家庭・地域の連携と協働	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・「地域とともにある学校」「学校を核とした地域」をつくるため、コミュニティ・スクールを推進するとともに、学校・地域・家庭が一体となった地域学校協働活動の充実を図ります。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			7,302,456 円
活動実績・成果			
<b>[コミュニティ・スクール推進事業]</b> ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）と連携して、市内14校が地域学校協働活動に取り組んだ。			
<b>[教育振興運動支援]</b> ・田老・新里・川井の各実践区で取り組んでいる地域ぐるみで子どもを育てる教育振興運動を支援した。			
<b>[3者合同大会「3ライズ・ミーティング」]</b> ・学校保健会、PTA連合会及び教育委員会の3者共催で取り組む「3ライズ・ミーティング」を4年ぶりに参集形式で行い、市民交流センター多目的ホールを会場とし136人が参加した。各団体の取り組みを発表し、参加者に活動を周知した。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	2	生涯学習の推進	担当課名
基本事業	⑤	家庭及び青少年の学習活動の支援	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・家庭、地域の教育力の向上を図るため、子育て等に関する学習機会の提供や相談体制づくりを進めます。心豊かな青少年を育成するため、社会全体で子どもを育てる環境づくりを支援します。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			2,120,016 円
活動実績・成果			
<b>[乳幼児期家庭教育学級]</b> ・子育てに役立つ知識の習得と、親同士の交流の場を提供するため、乳幼児期家庭教育学級を年5回開催し、延べ84名が参加した。			
<b>[幼児期家庭教育学級]</b> ・幼稚園、保育所等において行われる家庭教育学級の実施を支援した。2学級338人が参加した。			
<b>[小・中学校期家庭教育学級]</b> ・小・中学校において行われる家庭教育学級の実施を支援した。10学級512人が参加した。			
<b>[高校生ふれあい体験事業]</b> ・次世代を担う高校生が、乳幼児とふれあい、子育てを学び、体験する高校生ふれあい体験事業は、講師や学校とのスケジュールが調整できず、開催を見送った。			
<b>[青少年体験学習推進事業]</b> ・子ども会活動の中心となるリーダーを育成するため、道の駅区界高原特設会場でイベントに参加し、自然体験の楽しさを感じながら、子ども会活動について学ぶ研修会を開催し、5組10人が参加した。			
<b>[世代間交流事業]</b> ・伝統文化の伝承や子どもと高齢者の世代間の交流を図るため、「小正月行事みずき団子を作ろう」を開催し33人が参加した。			
<b>[放課後子ども教室推進事業]</b> ・放課後の子どもの安心・安全な居場所づくりのため、川井地区の小学生を対象に放課後子ども教室を年間222日開設した。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	2	生涯学習の推進	担当課名
基本事業	⑥	成人の学習活動の支援	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・多様化する学習ニーズに応えるため、生涯を通じた学習機会の提供を行うとともに、生涯学習を通じて地域コミュニティを支える人材の確保・育成を図ります。			
<b>事務事業費（令和5年度決算見込額）</b>			3,668,297円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[20歳のつどい事業]</b> ・家族の参加制限はせず、インフルエンザやコロナウイルスの感染症対策として会場内を一方通行とし開催した。対象者327名が出席した（出席率64.9%）。また、式典の様子はYouTubeで生配信した。			
<b>[成人学習活動促進事業]</b> ・市民の多様化・高度化するニーズに応えるため、公民館及び生涯学習センターにおいて講座及び教室を実施し、全87回、延べ721人が参加した。			
<b>[高齢者学習活動促進事業]</b> ・高齢者が心豊かに生きがいをもって生活することができるよう、公民館及び生涯学習センターにおいて、社会経験者大学（宮古）、ゆうゆう講座（田老）、いきいきセミナー（新里）、しらかばカレッジ（川井）等の講座及び教室を実施し、全28回、延べ522人が参加した。			
<b>[世代間交流事業]（再掲）</b> ・伝統文化の伝承や子どもと高齢者の世代間の交流を図るため、「小正月行事みずき団子を作ろう」を開催し33人が参加した。			
<b>[みやこ市民カレッジ運営事業]</b> ・公民館及び生涯学習センターで行う講座等のほか、地域創生センターで行われる講座等を市民カレッジニュースに掲載し、情報提供を行った。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	2	生涯学習の推進	担当課名
基本事業	⑦	生涯学習関係活動団体の支援	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・生涯学習活動や地域づくり活動を行う団体等に対して、継続的な活動と活性化が図られるよう助言や支援を行います。これらの団体と連携して、多様化する市民の価値観や学習ニーズに対応した学習機会の提供を図ります。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			453,680円
活動実績・成果			
<b>[生涯学習関係団体育成事業]</b> ・宮古市地域婦人団体協議会の自主的活動を支援するとともに、助言、指導を行い、団体の育成を図った。			
<b>[女性団体との連絡協調]</b> ・市内9つの女性団体で組織する宮古市女性会議を支援するとともに、各団体への連絡、協調した活動及びリーダー育成を図った。			
<b>[生涯学習講師派遣事業]</b> ・市民グループ等11団体に延べ23回の講師派遣を行い、延べ248人の自主学習を支援した。			
<b>[出前講座（まちづくりふれあい講座）]</b> ・全73講座のメニューを企画し、市民グループ等の希望により34講座を実施し、延べ592人が意欲的に学びを深めた。			

## 「生涯学習の推進の総括」

### ① 推進体制の充実

- ・ 庁内各部署で実施する事業のうち、生涯学習につながる事業があります。事業の連携や統合・共同実施により、効率的・効果的に進めることができるものは積極的に連携等を進める必要があります。

### ② 学習環境の整備

- ・ 社会教育施設の老朽化が進んでいます。補助金等の財源を確保しながら計画的に改修工事を進めていく必要があります。

### ③ 読書まち宮古の推進

- ・ 蔵書冊数が図書館の収蔵能力の限界に近づいています。計画的に蔵書の入れ替えを行い、内容の更新を図っていく必要があります。
- ・ 電子図書館サービスについては蔵書の充実に併せ、住民への周知と利用者拡大により図書館への来館が困難な方に対するサービスを充実していく必要があります。

### ④ 学校・家庭・地域の連携と協働

- ・ コミュニティ・スクールと連携し、学校・地域・家庭が一体感を持ち、より良い関係を築いていくとともに、地域学校協働活動の取り組みをさらに広げていく必要があります。

### ⑤ 家庭及び青少年の学習活動の支援

- ・ 乳幼児期家庭教育学級は、少子化の影響で参加者が減少しており、旧市町村地域ごとの開催が困難になっております。開催場所や開催方法について、検討する必要があります。

### ⑥ 成人の学習活動の支援

- ・ 公民館事業において、市民が自主的・自発的に学習成果を発表する機会として、公民館まつりや舞台部門発表会を継続して実施する必要があります。

### ⑦ 生涯学習関係活動団体の支援

- ・ 市民グループの学習要求に対応するため、引き続き、暮らしに身近なことをテーマにした講座を実施していく必要があります。

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	3	スポーツ・レクリエーションの振興	担当課名
基本事業	①	推進体制の充実	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・健康寿命の延伸、障がい者スポーツ等への関心の高まりに対応するため、関係団体と連携し、生涯スポーツの推進体制の充実を図ります。スポーツツーリズムによる交流人口の拡大に向けて、合宿等の誘致を推進します。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			42,899,308円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[スポーツ・レクリエーション推進体制整備事業]</b> ・市民のスポーツ・レクリエーションの意識の高揚を図るため、スポーツ推進委員のふれあい講座への派遣や県の協会員を派遣しての「ドッジボール審判員講習会」を実施した。一般財団法人宮古市体育協会が行う活動を支援し、スポーツ・レクリエーションの推進を図った。			
<b>[スポーツ・レクリエーションの情報発信]</b> ・スポーツイベント等の情報を広報みやこやホームページ及び各種メディアを通じて発信した。令和5年度は、宮古市で全国・東北規模の大会として、「第6回全国中学生野球大会 in 岩手（Kボール）」や「東北総合体育大会（レスリング競技）」が開催されたことを好機とし、各種メディアでの情報発信を行った。			
<b>[スポーツツーリズム推進事業]</b> ・スポーツを通じた交流人口の拡大を推進するため、首都圏の大学等との合宿相談会に参加し、合宿誘致の推進を図った。また、誘致促進のため、宮古市で合宿を行う市外団体に対して合宿補助金による助成を行った。 ・早稲田大学応援部の合宿の受入れを行った。併せて「宮古市ふれあい発表会」や「田老地区防潮堤での応援歌披露」を行い市民に応援パフォーマンスのすばらしさを体感してもらうとともに、応援部との交流の機会を設けることができた。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施 策	3	スポーツ・レクリエーションの振興	担当課名
基本事業	②	指導者等の確保・育成	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・市民の多様化する要望に応えるため、指導者の育成やスポーツリーダーバンクの充実による指導者の確保を図ります。協定を締結した大学等と連携しながら、指導力の向上を図る研修会等に取り組みます。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			1,156,182 円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[指導者養成研修事業]</b> ・日本体育大学との「体育スポーツ振興協定」を活用した「ジュニアスポーツ育成ドリームキャンプ事業」において、大学の競技施設等での体験を通じて、競技スポーツの底辺拡大及びアスリートを目指すきっかけづくりを推進した。 ・「陸上競技選手育成強化支援事業」において、選手、指導者を対象に「陸上クリニック」を行った。オリンピック選手や多くの優秀な陸上選手を育て、陸上競技指導者として数々の功績を残している大村邦英氏を講師に迎え全国レベルの技術指導を受けた。 ・スポーツ少年団の指導者・保護者を対象としたトレーニング講習会を行った。成長期の子供たちの身体の仕組みやトレーニング等についての指導法を習得した。			
<b>[スポーツ推進委員研修事業]</b> ・スポーツ推進委員を対象とした各種研修会を開催した。新たな取り組みとして県の協会員を派遣しての「ドッジボール審判員講習会」を実施し、推進委員のスキルの向上を図った。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	3	スポーツ・レクリエーションの振興	担当課名
基本事業	③	活動機会の提供	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・ライフステージに応じた競技会、生涯スポーツ及びスポーツ・レクリエーション活動を推進します。若者に関心が高いエクストリームスポーツ、スポーツクライミング、自然を活用したスポーツ等、新しい分野のスポーツについて、体験する活動を関係機関と連携のうえ提供します。各種大会等を開催するほか、スポーツ・レクリエーション団体の支援、総合型地域スポーツクラブの育成・普及を図ります。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			21,101,980円
<b>活動実績・成果</b>			
<b>[スポーツ・レクリエーション活動支援事業]</b> ・宮古サーモン・ハーフマラソン大会の開催に対して補助を行った（新コースでの開催）。 ・「海の日」宮古港カッターレースの開催に対して補助を行った。			
<b>[活動機会の提供]</b> ・中学校の部活動の地域移行や学校の合同部活動等の取組に関する実証事業等（実証事業4競技、アンケート調査（生徒・保護者・関係団体等））を行った。 ・地域住民が日常的にスポーツ、レクリエーションを親しむ場として、小中学校の体育施設を開放した。 ・一般財団法人宮古市体育協会へ補助金の支援を行い、各競技団体の大会開催、教室開催等の振興を図った。また、「小学生ドッジボール大会」「小学生縄跳び大会」を宮古市民総合体育館で開催した。 ・高田道場によるスポーツチャレンジ事業（「高田式体育教室－ダイヤモンドキッズカレッジ－」）は宮古市民総合体育館で新型コロナ対策のため親子に限定して開催した。 ・第8回宮古市長杯スナッグゴルフ大会及び第2回岩手県予選会が、一般財団法人日本ゴルフツアー機構の主催で開催された。市内の児童4名が岩手県代表選手として福島県で開催された全国大会に出場した。			
<b>[総合型地域スポーツクラブ育成・普及]</b> ・市内の総合型地域スポーツクラブ2団体と情報共有を図った。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	3	スポーツ・レクリエーションの振興	担当課名
基本事業	④	選手の育成強化	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・ トップチーム、トップ選手の高度の技術や施設に触れる機会を提供することで、選手の意欲増進と競技力の向上を図ります。各団体が行う講習会や上位大会に進出した選手・チームの大会参加に対して支援を行います。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			3,090,000円
活動実績・成果			
<b>[スポーツ選手育成強化事業]</b> ・ 各種競技協会における育成強化事業は、8団体の競技団体が全国レベルの指導者からの実技指導等を通じて、競技力向上を図った。 ・ 陸上競技選手育成強化支援事業は、大村邦英氏をはじめ3名の女性アスリートを講師に迎えて市内外の児童・生徒が全国レベルの技術指導を受けることができた。			
<b>[スポーツ少年団活動等支援事業]</b> ・ 全国大会に出場する選手等に賞賜金を交付した。児童生徒のスポーツ活動の振興を図るため、宮古市児童生徒大会等参加費補助金により選手等に支援を行った。			
<b>[指導体制の充実]</b> ・ 日本体育大学との「体育スポーツ振興協定」を活用した「ジュニアスポーツ育成ドリームキャンプ事業」において、多様な競技に触れ、指導に係る知識、技術スキル等の向上が図られた。			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	3	スポーツ・レクリエーションの振興	担当課名
基本事業	⑤	スポーツ環境の整備	生涯学習課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・生涯にわたりスポーツ・レクリエーションに親しむことができるよう、体育施設を適切に維持管理します。老朽化した体育施設については、計画的に改修等を行います。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			260,049,309円
活動実績・成果			
<b>[体育施設改修事業]</b> ・市民総合体育館の多目的競技表示システムの更新を行った。 ・小山田テニスコートの底設置工事を行った。 ・東北ヒロセ野球場及び田老野球場にバッティングゲージを設置した。			
<b>[多様化するニーズに対応する活動支援]</b> ・中学校の部活動の地域移行や学校の合同部活動等の取組に関する実証事業等（実証事業4競技（バスケ、陸上、ラグビー、軟式野球）、アンケート調査（生徒・保護者・関係団体等））を行った。			
<b>[学校施設の開放事業]</b> ・小学校（13校）、中学校（11校）で学校開放事業を行い、年間102,898人の利用実績があった。			

## 「スポーツ・レクリエーションの振興の総括」

### ① 推進体制の充実

- ・一般財団法人宮古市体育協会、スポーツ推進委員、協定を締結している大学と連携協働した推進体制を継続してまいります。
- ・スポーツ合宿に対する助成等を通じて、スポーツツーリズムによる交流人口の拡大に向けて、合宿等の誘致を推進してまいります。

### ② 指導者等の確保・育成

- ・スポーツ推進委員やスポーツ少年団の指導者の研修会をはじめ、一般社団法人宮古市体育協会による指導者講習会等により、市内のスポーツに関わる指導者の資質の向上を継続してまいります。
- ・今後、中学校の休日の部活動の地域移行に伴い、更なる指導者の確保育成に向けて取り組む必要があります。
- ・スポーツ少年団の指導者資格の更新に対しては、一般財団法人宮古市体育協会を通じて補助金等により支援を行ってまいります。
- ・指導者の育成において、協定を締結している大学や岩手県が行っているスポーツ医・科学サポート事業等を活用し指導者の育成を行ってまいります。

### ③ 活動機会の提供

- ・中学校の休日部活動の地域移行の検討については、各学校と連携しながら、子供たちの部活動を支えてまいります。
- ・多くの方々がスポーツ・レクリエーションを楽しめる機会を積極的に提供してまいります。

### ④ 選手の育成強化

- ・賞賜金や大会参加補助金による支援を継続して行い選手の競技力の向上を支援してまいります。
- ・日本体育大学との協定を活用した「ジュニアスポーツ育成ドリームキャンプ事業」により、最先端の施設体験や研修の機会を提供し、児童・生徒が全国レベルの選手として成長できるよう支援してまいります。
- ・市内の競技団体に対して、一般社団法人宮古市体育協会を介して育成強化に係る事業を展開してまいります。

### ⑤ スポーツ環境の整備

- ・老朽化した体育施設、備品等の更新を行いながら適切な維持管理を行ってまいります。

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	4	文化の振興	担当課名
基本事業	①	芸術文化の推進	文化課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・市民文化会館を芸術文化活動の拠点施設と位置づけ、多くの市民が参加する市民文化祭や市民劇等市民文化会館が実施する事業を通して、市民の自主的、創造的な芸術文化活動を推進します。芸術文化団体の基盤強化や人材育成の観点から、これらの団体が行う芸術文化活動を支援します。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			247,993,702円
活動実績・成果			
<b>[市民文化会館管理事業]</b> ・市民の芸術文化の拠点施設である市民文化会館について、指定管理者制度により効果的、効率的な管理運営を行った。また、老朽化が進む施設の改修事業の一環として、屋根防水・外壁塗膜工事に着手した。 ・新型コロナウイルス感染症の影響は影を潜め、団体鑑賞事業やみやこ市民文化祭、市民芸能まつり、みやこ郷土芸能祭、岩手芸術祭巡回美術展等、当初計画どおり事業が行われた。			
<b>[文化振興一般事業]</b> ・芸術文化を通じて市民に安らぎを与え、心を癒す役割を果たす事業を実施した。宮古能 346 人、東北みやこ寄席 111 人、落語ワークショップ&落語会 89 人、大阪交響楽団宮古公演 450 人、宮古市所蔵絵画展 76 人、岩手芸術祭巡回小・中学校美術展 67 人、みやこ市民文化祭 7,311 人			
<b>[文化振興一般事業【震災対応分】]</b> ・被災地復興支援に取り組むアーティストによる公演を開催した。日越祝祭管弦楽団宮古公演 400 人、劇団ゆう復興支援公演「アラジンとランプの魔人」830 人、佐渡裕&スーパーキッズ・オーケストラ公演 750 人			
<b>[心の復興事業【震災対応分】]</b> ・多くの市民に芸術文化鑑賞の機会を提供し、震災からの「心の復興」を推進するため、みやこ復興寄席を開催した。 みやこ復興寄席 328 人			

令和5年度点検及び評価表			
宮古市教育振興基本計画（2020-2024）			
施策	4	文化の振興	担当課名
基本事業	②	文化財の保存と活用	文化課
<b>施策・基本事業の方向</b> ・文化財保護法の一部改正に伴い、文化財保存活用地域計画の策定に取り組みます。市内の多種多様な文化財を、次の世代まで保存・継承を図るために、崎山貝塚縄文の森ミュージアムと北上山地民俗資料館並びに小国分館及び埋蔵文化財センターを拠点とし、文化財の調査・研究・公開に取り組みます。民俗芸能については、伝承団体への支援を継続するとともに、学校活動も含めた地域文化の映像記録保存に取り組みます。			
事務事業費（令和5年度決算見込額）			102,550,902円
活動実績・成果			
<b>[指定文化財保存・管理事業]</b> ・市指定文化財を適切に保存管理するために環境整備や現況確認調査を行い、10月と1月には文化財の保存・活用について意見を聴取するために宮古市文化財保護審議会を開催した。 ・「宮古市文化財保存活用地域計画」の策定に向けて、5月、8月、1月に協議会を開催し素案の修正等を行い、3月には宮古市文化財保存活用地域計画案を文化庁に提出した。宮古市文化財保存活用地域計画作成にあたり公開講座を実施し、市民に向けて歴史や文化の情報発信を行った。 ・市指定文化財南部木挽唄の保持団体に対し、文化財保存活用事業費補助金を交付し、その伝承活動を支援した。			
<b>[民俗芸能記録保存事業]</b> ・民俗芸能記録保存については、5件（13団体）の郷土芸能を映像に記録することができた。			
<b>[埋蔵文化財調査事業]</b> ・個人住宅の建築等に伴う発掘調査を2件、試掘調査を3件実施し、これら全ての調査を期間内に終了することができた。さらに川井地区片巢において、遺跡詳細分布調査を実施した。 ・臺目埋蔵文化財収蔵庫の維持管理を行い、遺跡発掘調査報告書4冊及び調査年報1冊を刊行した。			
<b>[文化財公開・活用事業]</b> ・崎山貝塚縄文の森ミュージアムを拠点として、市民が歴史や文化に触れることのできる各種イベントや体験学習を実施した他、年3回企画展を開催した。令和5年度の入館者数は4,434人、縄文体験者数は1,001人であった。			

**[崎山貝塚縄文の森公園管理事業]**

- ・崎山貝塚縄文の森公園の草刈りや樹木の危険枝等の伐採及び園路整備等の環境整備を随時行い、さらに崎山貝塚縄文の森公園複合施設の各種保守点検業務を行うことで適切な維持管理を行った。

**[北上山地民俗資料館管理運営事業]**

- ・国指定重要有形民俗文化財「北上山地川井村の山村生産用具コレクション」1,345点を含む、宮古市収集の有形民俗資料についての理解を深めるために、市民を対象として各種体験講座や企画展を行った。令和5年度の入館者数は1,892人、郷土食作り講座や昔の技術での小物作り体験講座の参加者数は338人、小国分館で所蔵する市収集有形民俗資料の利活用についてのイベントには280人の参加や見学があった。また、展示施設の維持管理や国指定重要有形民俗文化財を含む所蔵資料の保存管理についても適切に行った。

**令和5年度点検及び評価表**

宮古市教育振興基本計画（2020-2024）

施 策	4	文化の振興	担当課名
基本事業	③	市史の継承	文化課

**施策・基本事業の方向**

- ・古文書等を収集、保存し、市史資料として後世に継承するとともに、その公開や活用を推進します。

事務事業費（令和5年度決算見込額）	3,610,514円
-------------------	------------

**活動実績・成果**

**[市史編さん事業]**

- ・3件の古文書群（計335点）の資料目録を作成し、整理保存した。新たに収集した古文書群1件（10冊）の目録を作成し、コピーにより保存した。

## 「文化の振興の総括」

### ① 芸術文化の推進

- ・市民の芸術文化活動の拠点施設である市民文化会館の管理運営については、指定管理者の専門性を活かした事業実施により、効果的で効率的な運営を行いました。
- ・施設の老朽化が進んでいる市民文化会館について、利用者の安全・安心な利用を図るため、計画的に改修を進める必要があります。

### ② 文化財の保存と活用

- ・文化財を次世代へ確実に継承していくために、文化財の現状把握や公開活用事業を行いました。併せて「宮古市文化財保存活用地域計画」の策定作業を進め、策定協議会や公開講座、地域の宝さがし調査等を行いました。今後は他の行政機関や各地域の民間団体と連携した宮古市文化財保存活用地域計画連携会議の開催、事業計画の一つである未指定文化財と地域資産を含めた「地域の宝」の掘り起こしを実施する等、文化財保護行政を推進していく必要があります。
- ・崎山貝塚縄文の森ミュージアム及び北上山地民俗資料館では、市民や観光客向けに各種イベントや体験学習、企画展等を実施しました。今後はSNSを活用した積極的な情報発信や市内外の施設との連携について検討を進め、各施設の特徴を活かした事業を展開していく必要があります。

### ③ 市史の継承

- ・空き家の解体による資料提供が1件ありました。過疎化・高齢化により個人の神社の維持管理等も困難になっている事例があり、資料提供を受けるだけでなく積極的に資料収集・調査を進める必要があります。

## 4 学識経験者の意見

### (1) 宮古地区退職校長会事務局次長 北田 正 氏

#### ・【共通分野】教育委員会の活動状況について

総合教育会議において[小中学校の連携]を議題とされたことは、宮古市における多様な教育課題について共有が図られ、今後の施策検討の視点につながる有効な機会になったと思われまます。

また、教育委員会会議においては、教育行政施策を推進する各領域における諸規則及び委員の委嘱等に関する吟味審議や各種会議の結果を把握する機会となり、施策推進の堅調な運行につながっていることが確認されました。特にも社会的課題としての部活動地域移行について具体的対応に着手されており、その展開に注目していきたいと思ひます。引き続き、宮古市特有の教育課題を踏まえた施策の審議、及びその具体的展開の推進を期待しています。

#### ・【専門分野】施策別の主要事務の点検、評価（学校教育の充実）

学校給食費の無償化を実現したことは、将来につながる食育の観点からも、知・徳・体の育成の観点からも極めて有用な施策として大きく評価されることと思ひます。多額の予算執行を伴う事業であることから、その意義を理解しながらも実施については躊躇する自治体が多い現状ですが、様々な課題を乗り越え実施に至ったことに市教委のみならず市当局の教育にかける深い理解と期待の表れを感じました。

また、学校教育の充実を図るため各種支援員・指導員の配置及び就学援助や活動援助等の実施にかかる予算額が前年度を超える配当となっており、その施策として新型コロナ対応で縮小されていた交流学习等の各種体験学習が再開されていることや中学校における部活動支援等が展開されていることなど、学力向上と併せて心身の育成を図る手立ての充実が図られていることも評価されると思ひます。

さらに、教育研究所の機能を充実して各学校との連携による授業改善研修や学びの支援事業等を幅広く展開しており、各学校の学力向上を図る有効な手立てにつながっているものと思われまます。

今後の展望として、学校運営協議会との連携を深め、地域の教育資源を活用した学習により学力向上の基軸を培うことや体験に学ぶ復興教育による自他の命を尊厳することなどを柱とした、宮古市の特性を踏まえ、地域の特色を生かす宮古らしさの見えるコミュニティ・スクールの一層の推進を期待しています。

(2) 宮古市社会教育委員 大志田 憲 氏

・【共通分野】教育委員会の活動状況について

教育委員会の活動状況について、会議の開催状況ならびに審議内容から、適切に開催されていることを確認できました。教育を中心とする課題に対し、きめ細かく対応されていることが理解できました。

少子高齢化が年々加速度的に進んで行くことが避けられない中で、生涯教育、学校教育、スポーツ・文化振興等の課題についても年とともに変化していくと思われますので、今後とも地域のニーズや活性化に向けた諸施策に取り組んでいただけますようお願いいたします。

・【専門分野】施策別の主要事務の点検、評価（生涯学習の推進）

生涯学習の推進にあたって、さまざまな講座の開催や支援が行われ、市民カレッジニュース等を通じての広報活動も行われていることから、今後も継続した活動をお願いいたします。また、広報のあり方について、SNSや市内掲示等種々媒体の利用等、より幅広い世代への周知等検討していただければと思います。

令和5年度に実施されました公民館等へのWi-Fi環境整備のように、教育関連施設等の老朽化改修工事だけではなく、時代に即した環境整備を継続してお願いいたします。

今後のさらなる生涯学習の推進にあたって、これまでの講座の種類やテーマ、受講者の年代等を集計・分析し、それぞれの世代が興味を持てるような、かつ多くの受講者が集まるような講座内容を、地域企業や教育機関等とも連携し、取り組んでいただきたいと思っております。特に若い世代を中心とした社会減が多い地域でもありますので、若い世代が積極的に参加をし、学習を通じて仕事や地域の産業に活かせるスキルを身につけることができるような講座や活動の支援がさらに広がれば、地元で活躍できる人材育成にも繋がるかと思っております。

(3) 宮古市スポーツ推進委員協議会 会長 坂下 幸子 氏

・【共通分野】教育委員会の活動状況について

総合教育会議、定例会、臨時会が適正に開催され、審議が適切に行われた事を確認しました。

少子化問題や教員の働き方改革など厳しい状況の中でも関係機関と連携をとりながら適正な運営をお願いいたします。

・【専門分野】施策別の主要事務の点検、評価（スポーツ・レクリエーションの振興）

多くの方が健康と運動には関心がありますが運動するきっかけを多く作ってほしい。そのためにも生涯スポーツの推進には専門知識を持った人材が多く必要になると思われますが体育協会との連携を密にして推進してもらいたい。指導者の育成は簡単ではありませんが研修等の機会を積極的に作っていただきたい。

サーモンハーフマラソン大会は提供できる魚が準備出来ない厳しい状況ですが、

市民総参加で応援しているもので長年の実績があり今後とも力を入れて全国に発信してほしいです。

中学校の部活動の地域移行等むずかしい課題がありますが地域にあった方法を見つけて進めてもらいたいと思います。

(4) 宮古市社会教育委員 小野寺 文雄 氏

・【共通分野】教育委員会の活動状況について

教育委員会会議の定例会や臨時会において、堅実な運営がなされていることが確認できました。それぞれの立場での真摯な取り組みに敬意を表したいと思います。昨今、これまで経験したことがないような新たな様々な問題が報道される昨今、今後も前向きな取り組みと運営にご尽力下さいますことを、強く期待するものです。

・【専門分野】施策別の主要事務の点検、評価（文化の振興）

令和5年度も、様々な問題点への取り組みと対応が適切に進められていること、更に芸術文化活動と活動への支援が精力的に行われていることが高く評価できます。

震災で大きな被害を受けた市民文化会館の改修も行われており、丁寧な管理運営と相まって市民の信頼を集めていることが評価できます。ただ、市民文化会館は、建設から40年を過ぎて、設計時点では想定出来なかった様々な問題点が浮き彫りになってきており、場所や文化会館としてあるべき姿の検討にも目を向けていくべき時期に来ていると感じています。

震災以降、活動が制限されたり自粛を余儀なくされてきた文化活動については、最近は見えて復興が進んできてはいるものの、人口減少や高齢化、若年層の参画に繋がる施策がまだまだ十分とは言えない現状に危機感を抱き続けています。

地域の文化財の保護管理対応が堅実になされていることが確認できます。各施設の効果的な運用やPR、地域の良き伝統文化の保存伝承、伝承者の育成、記録保存等をより積極的に推し進めて行かれることを期待します。

## 5 おわりに

令和4年度までコロナ禍で様々な制約を強いられていましたが、令和5年度につきましては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことから、概ね計画通りに実施することができました。

令和6年度は、宮古市教育振興基本計画（2020-2024）の最終年度であり、本計画期間中の事業の課題・成果を検証しながら事業を実施し、次期計画の策定を進めてまいります。

外部評価委員として学識経験者の方からいただきましたご意見等については、教育現場の意向や実態等を考慮しながら、教育行政の施策について反映させるよう努めてまいります。

おわりに、令和5年度事業に係る「教育委員会の事務に関する点検評価」を実施するにあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。